3-1

新オムツ導入に関する取り組み

介護技術

排泄介助

特別養護老人ホーム 友愛荘

介護部介護係 伊野浩司

介護部介護係 金井満里子

東京都町田市図師町989

TEL 042-793-7530

FAX 042-793-7536

今回の発表の施設
またはサービスの
概要 10p

友愛荘は昭和49年に東京都町田市に設立された定員78名の特別養護老人ホームです。設立後30年を経過し建物は古いものの伝統と歴史のある施設です。平成17年度にISO9001:2000を認証取得し、高度な介護技術力が自慢です。

〈取り組んだ課題〉

○オムツ使用の利用者の満足を向上させるために、現在のオムツ使用状況の把握から問題点を抽出し、利用者にもマッチしたオムツへの変換を目指した活動です。

〈具体的な取り組み〉

- 職員へ現在行われている排泄援助に関するアンケートを実施し現在のオムツの問題点を抽出
- 利用者の目的に沿った新オムツの選定
- 新オムツの使用による有効性の実証
- 新オムツの試行と実施結果
- 新オムツの使用による職員アンケート結果に基づいて現状のオムツと新オムツの比較

〈活動の成果と評価〉

- 数回における職員アンケートを行ってきたことで排泄援助への問題意識が高まった。
- オムツ介助方法の統一が図られた。
- 新オムツの導入に際して職員意識・技術に問題があることに職員自らが気づき、自主的なオムツ介助方法を検討するとともに、介護職員自らの手で職場内に「排泄研究班」を立上げて、研究活動を推進している点が評価できる。

〈今後の課題〉

- オムツの見直し
- 基本的な介護方法についての勉強会
- コスト削減と処遇向上とのバランス
- 利用者に満足されるオムツ介助の開発

〈参考資料など〉

なし